

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R2-16号)

令和2年10月6日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和2年10月1日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査が実施されました。その結果は以下のとおりです。

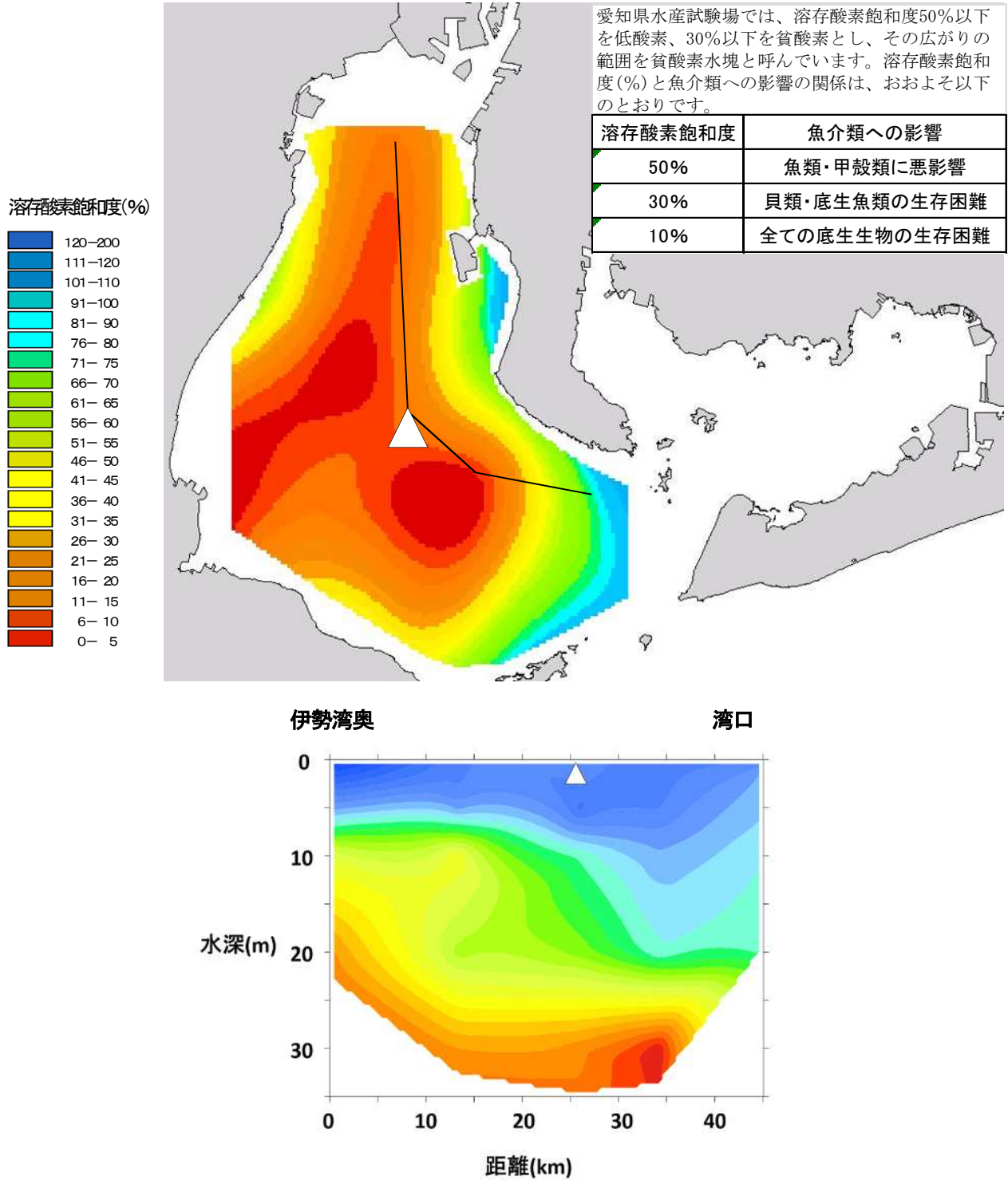


図1 伊勢湾(10月1日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)(三重県「あさま」調査)

## 伊勢湾

10月1日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾中部及び西部で貧酸素水塊が確認されました。前回調査と比べ貧酸素水塊は拡大していました。一方、鉛直分布図では、低酸素の水塊が中層に分布しているのが認められました。湾口からの海水が水深20m付近に侵入してきたためと考えられます。

表底層間での水温・塩分格差が縮小してきていますが、まだ上下層間での海水の混合は起こりにくい状況にあることから、今後の貧酸素水塊の規模は横ばいまたは縮小と考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	24.1~24.5	26.9~30.8
底層	21.6~24.9	31.4~33.3

## 三河湾

10月9日頃に更新予定です（海況等により更新日が変更になることがあります）。

## 参 考

前回調査時の底層の溶存酸素状況（図2）

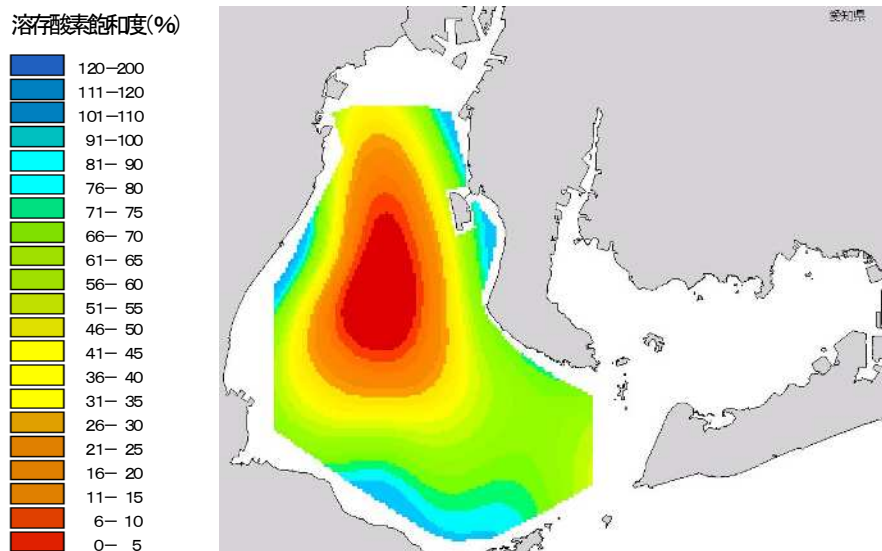


図2 令和2年9月9日（伊勢湾）